

アスタミューゼ有望成長領域レポート

特許情報を中心に論文、科研費などの80カ国・2億件を超えるデータを収集・分析。先端分野に精通したアナリストが、未来予測を提示します。

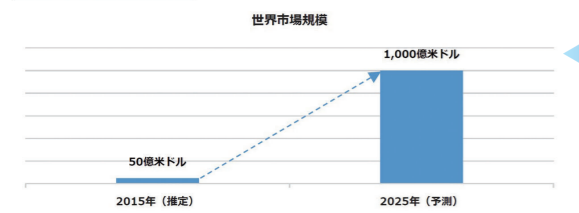
提供内容

3. 電気自動車給電システム (V2G) 市場について

A. 市場概要

電気自動車やハイブリッド自動車、燃料電池など (EV・HV・PHV・CFV等) により充電された電力を、停電時や災害時の非常用電力として活用する技術が広がっている。日産リーフの場合、専用充電・給電システム「LEAF to HOME」を住宅の分電盤に直接接続し、コネクターを日産リーフ急速充電ポートへつなぐことで、リーフに蓄えられた電気を住宅へ供給できる仕組み。スマートグリッドやHEMS (Home Energy Management System) との連携も視野に入れ、エネルギーマネジメントの新潮流として、スマートハウス、スマートシティの構成要素として、発展が期待される。

B. 市場規模予測・成長段階



成長段階	2015年	2020年~25年	2025年 - (未来)
	<初動>	<成長開始>	<成長継続>

D. 主なプレイヤー

トヨタ自動車株式会社	株式会社豊田自動織機
株式会社デンソー	本田技研工業株式会社
日産自動車株式会社	住友電気工業株式会社
パナソニック株式会社	住友電装株式会社
株式会社オートネットワーク技術研究所	株式会社ダイフク など

E. 主な技術・製品・サービス

電気自動車「日産リーフ」から電力供給できるシステム「LEAF to HOME」(ニチコン株式会社、日産自動車株式会社)
 EV→マンション給電システム [F-charge+2M] (株式会社フルタイムシステム)
 EV用/パワーコンディショナ「電力供給制御システム」により、電気自動車 (EV)・太陽光発電システム (PV)・系統の電気を混ぜて使用可能 (三菱電機株式会社)
 太陽光発電と電気自動車を組み合わせた給電システム (新成電機株式会社)、
 ホンダ燃料電池車「FCX クラリティ」から公共施設へ非常用電力を供給する共同実証実験「北九州スマートコミュニティ創造事業」(北九州市、本田技研工業株式会社)
 燃料電池車・電気自動車から電源供給する外部給電用インバーター「Power Exporter CONCEPT9000」を使用した実証実験 (鳥取大学医学部附属病院、本田技研工業株式会社)

F. 180 市場における主な関連市場

A. エネルギー

市場規模予測

既存プレイヤーの規模に加え、科研費やクラウドファンディングなどの情報から、中長期の市場規模を予測

主なプレイヤー

競争力のある技術や特許を保有している会社の一覧

主な技術・製品・サービス

幅広い領域から当該分野に関連し、競争力のあるモノをピックアップ

ご利用用途例

- ・ 中期経営計画の策定
- ・ R&D戦略の立案
- ・ 事業や市場のポテンシャル評価
- ・ オープンイノベーション戦略の立案
- ・ 新規事業の検討

お問い合わせ

日本経済新聞社 デジタル事業ヘルプデスク

0120-212-212 平日9:00~19:00 202003

日経テレコン 注目コンテンツのご紹介

- ・ 日経業界分析レポート
- ・ クレディセイフ企業情報 国内企業リスト作成機能
- ・ 日経WHO'S WHO人事異動情報
- ・ アスタミューゼ有望成長領域レポート

日経業界分析レポート

日経記者で構成する専任のビジネスリサーチグループが業界情報を網羅的に、わかりやすく、信頼のソースとともにお届けします。

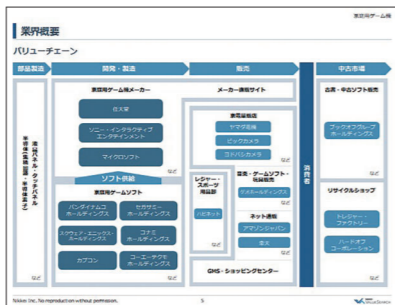
業界の“今”を俯瞰する

業界概要



取り扱い商品や収益モデルといった業界の概要情報をわかりやすく。

業界構造



バリューチェーンならびに、それに関連する業界と企業を視覚的に。

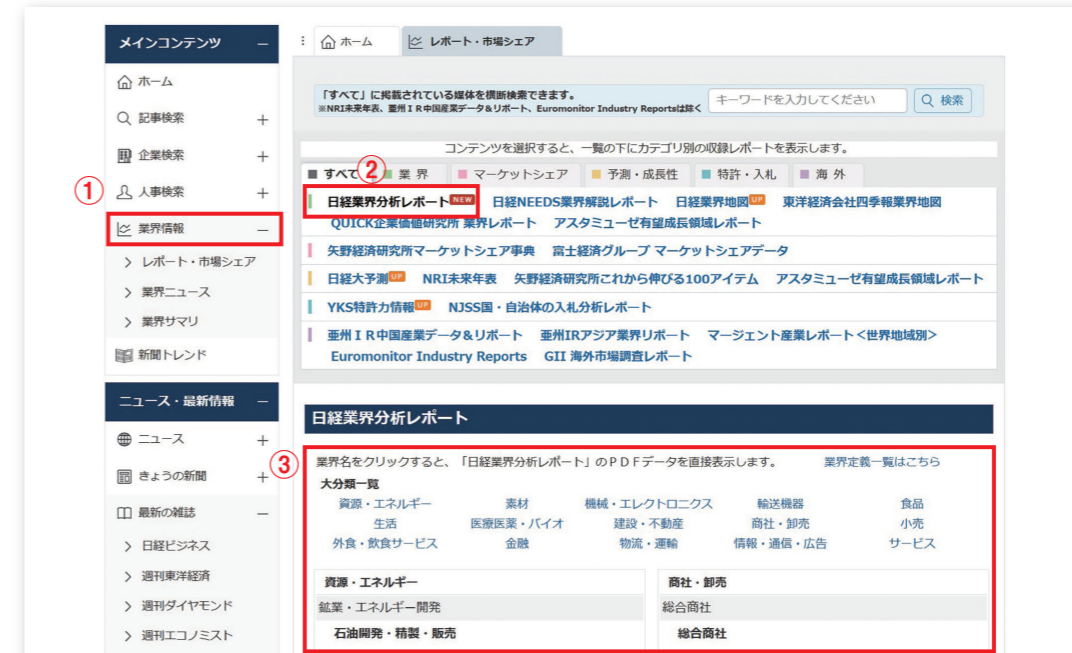
市場構造



市場シェア、市場規模の推移と予測、成長・衰退要因も一目瞭然。

ご利用方法

- ①「メインコンテンツ」から「業界情報」を選択します。
- ②コンテンツ一覧で、「日経業界分析レポート」をクリックします。
- ③コンテンツ一覧の下に表示された業界から、希望の業界名をクリックするとその業界のレポートが表示されます。



※「記事検索」「ナビ型記事検索」「リストで検索」でもご利用いただけます。

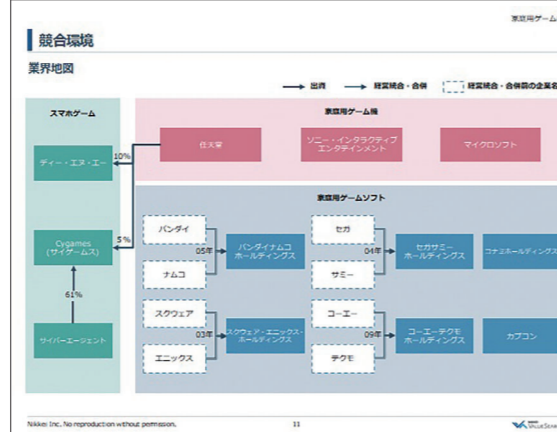
業界の“明日”を知る

業界トレンド



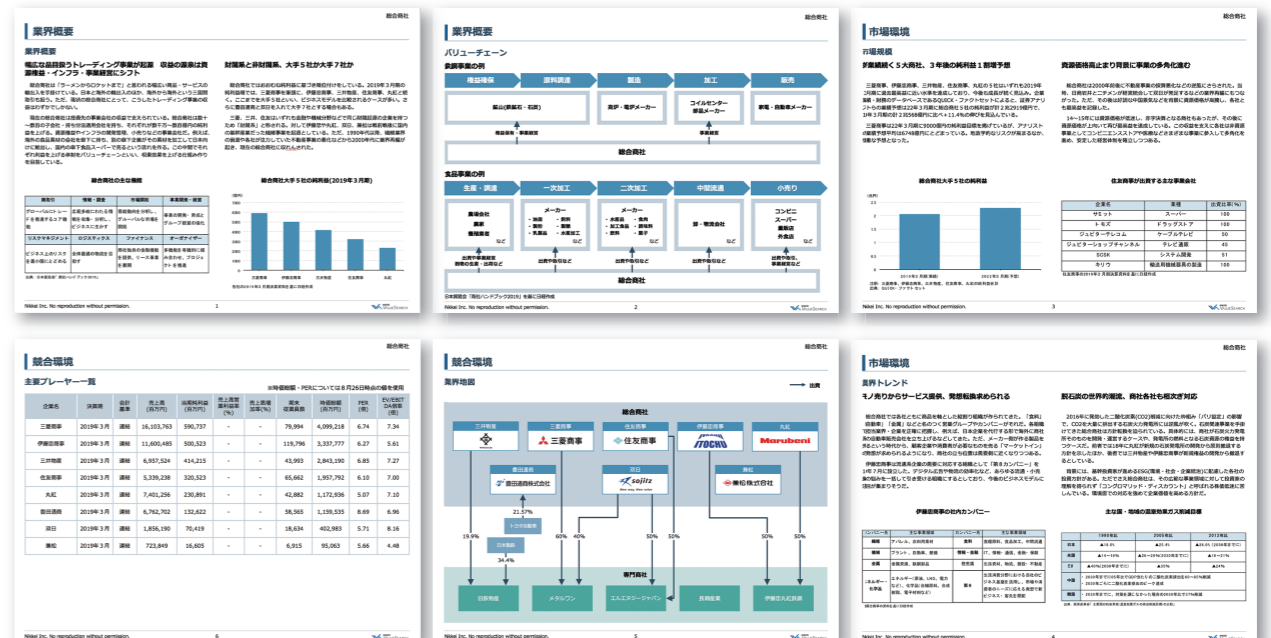
新規参入プレイヤーの動向や法規制・テクノロジー・提携など、市場環境に影響を与える要因を日経独自の視点で提供。

競合環境



国内のみならずグローバルでの競争環境、主要プレイヤーの動向と相関関係や業界地図などを、インフォグラフィックと解説でわかりやすく。

「日経業界分析レポート」は、業界の“今”を知るための市場シェアや競争環境に加え、業界の“明日”を知るための市場規模予測、バリューチェーン、技術・法規制の動向やグローバル市場の影響などを網羅した各業界約20ページのレポートです。



クレディセイフ企業情報 国内企業リスト作成機能

- ① 営業のターゲットリストや、事業提携のロングリストを素早く作成。
- ② 日本全国151万社から、業種や所在地、事業内容、財務情報、取引先など、22項目で企業を自在に絞り込み。
- ③ 絞り込んだ企業のリストはCSVファイルでダウンロード可能。

信頼性の高い「クレディセイフ企業情報」から企業リストを作成

1社ずつの詳細レポートもオンラインで取得が可能

信用調査の世界大手クレディセイフ企業情報が提供する、日本全国151万社の企業情報データベースからリストを作成。信用調査会社ならではのスコア、財務情報といった信頼性の高い独自情報を元に、企業を絞り込みます。また、1社ずつの詳細レポートを入手することもできます。

※「スコア」はクレディセイフが専門的な統計的手法を用いて算出した倒産確率に基づく客観的な評価です。

さまざまな条件設定で、自在に情報を入手

約1,400分類の業種や、事業内容、スコア、財務情報など22項目の検索条件で、企業を絞り込むことができます。

条件指定が可能な項目

業種(大分類/中分類/小分類/細分類)、事業内容、本社所在地、会社名、法人番号、スコア、資本金、売上高、営業利益、当期利益、増収率、増益率、営業利益率、従業員、設立年月、代表者氏名、取締役氏名、株主氏名、取引銀行名、主要仕入れ先、主要顧客、親会社名

誰でも簡単な操作で、CSVファイルをダウンロード

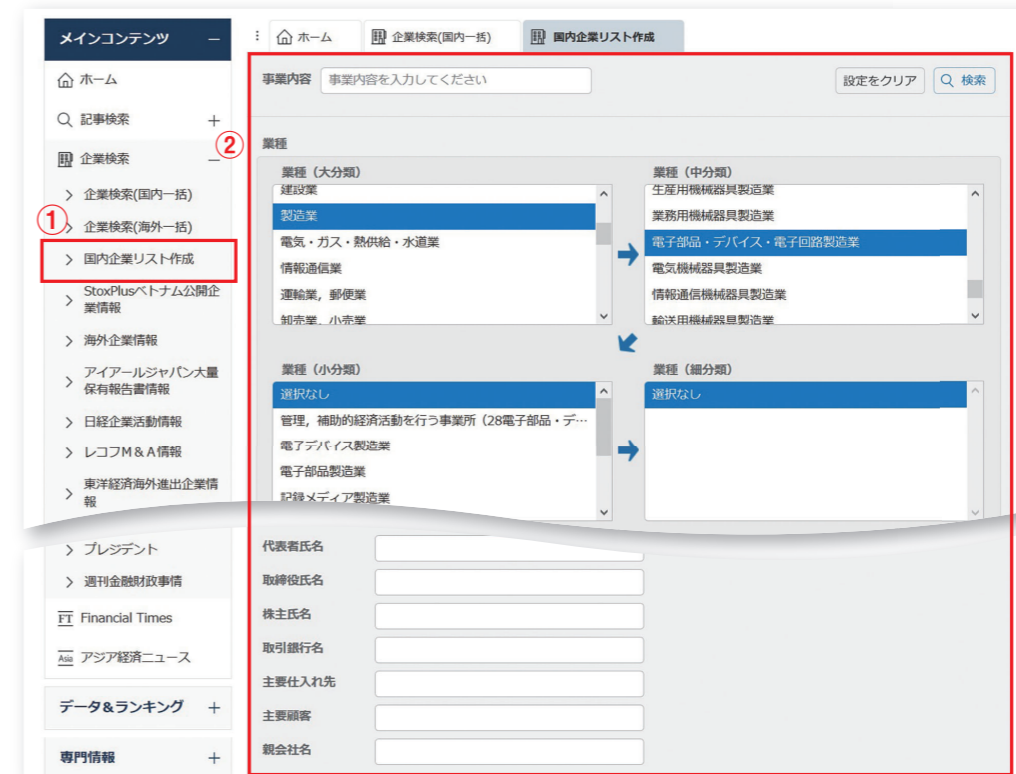
1回の操作につき最大1万社のデータが、短時間で入手できます。CSVファイルで保存できるので、ターゲットリストとして編集や管理することが可能です。

CSVファイルでのダウンロード項目

【会社概要】法人番号、会社名、業種(大分類/中分類/小分類/細分類)、住所、電話番号、URL、代表者氏名、設立年月日、従業員数、資本金、スコア
【財務情報】売上高、営業利益、当期利益

ご利用方法

- ① 「メインコンテンツ」で「企業検索」を選択し、サブメニューで「国内企業リスト作成」を選択します。
- ② 検索条件を指定し、「検索」をクリックします。



- ③ 検索結果(ヒット件数)を確認し、「見出しを表示」をクリックします。

※見出しの表示順と表示件数を指定できます。



- ④ 見出しの会社名をクリックすると、企業情報の本文が表示されます。

「全件CSVダウンロード」をクリックすると、検索結果の企業のリストをCSVファイルでダウンロードできます。



日経WHO'S WHO 人事異動情報



会社名・人名を登録して 必要な情報だけ配信メールでキャッチ!

企業から日々提供されるプレスリリースをもとに、人事異動・機構改革の情報を分かりやすく提供します。企業から提供される発表資料をもとに、より分かりやすく、また情報も拡充。気になる会社・人物だけピックアップしてご覧いただけます。

【日経WHO'S WHO人事異動情報の特徴】

取引先の異動をすばやくキャッチ、効果的な訪問や新たな商談のきっかけに

部署の新設や廃止の情報から、企業の戦略や重点施策を把握

個人名や企業名など登録して、必要な情報だけを自動的にキャッチ

人物の経歴や組織体系を分かりやすく表示

日経WHO'S WHO人事異動情報

提供する内容

(1) 人事異動

人事異動情報を、人物ごとに新職名と旧職名をわかりやすくまとめ、表形式で提供します。新聞紙面では掲載されていない次長・課長級人事なども対象とします。また、新任役員など異動のあった一部の役員については、略歴の情報をあわせて提供します。

(2) 機構改革

部署の新設・廃止や再編の情報を提供します。機構改革の狙いや背景といった紙面に掲載されていない情報についても収録し、企業の発表企業の全文を提供します。

人事異動情報の特徴

●人の動きを見やすく、分かりやすく

新聞紙面に掲載される人事記事は、「部長」などの役職名を省略することがありますが、「日経WHO'S WHO人事異動情報」では部署名、役職名について省略しないですべて表示します。さらに、新職名と旧職名を表組み形式にまとめ、誰がどの部署からどの部署へ異動になったのか、役職名とあわせて一目で把握できます。



※日経WHO'S WHO 人事異動情報は、日経テレコンの「ニュース」メニューのほか、「記事検索」「人事検索」メニューからもご利用いただけます。

●新聞紙面より提供内容を拡充

紙面では省略されている以下のような情報もあわせて提供します。

次長・課長級の人事異動

役員・部長級の子会社間の異動

機構改革の狙い、背景、組織の一部の再編

新任役員などの役員の略歴

●クリップメールで検索結果を漏らさず通知

記事クリッピング機能を使って、取引先の会社やカウンターパートの名前を登録しておけば、毎日入力する手間をかけることなく、豊富な異動情報の中から欲しい情報だけを簡単に検索・スクリーニングできます。さらにクリップメール登録することで、新しい異動情報が収録されたタイミングで検索実行され、予め設定した条件にヒットする情報を無料でメール通知します。テレコンを操作する時間がない忙しい日でも、気になる異動情報を漏らさずチェックすることが可能です。



●更新タイミング 原則として月曜日から金曜日(祝日を除く)の7時、12時、15時、18時、21時の5回